

温泉クイズ 全30問

Q1. 温泉に入る前に、体を慣らすために最初にすると良いことは?

- ① かけ湯をする
- ② いきなり頭まで潜る
- ③ 大声で歌う

ヒント:心臓から遠いところからお湯を

答え:① かけ湯をする 手足など心臓から遠い所からお湯をかけ、体を慣らしてから入ります。

Q2. 温泉のしるしとして地図などで使われるマークはどれ?

- ① 雪だるまマーク
- ② 湯気が立ちのぼるマーク
- ③ 太陽マーク

ヒント:あたたかい湯気がポイント

答え:② 湯気が立ちのぼるマーク 湯気が立ちのぼる「𩇛」マーク。地図記号にもなっています。

Q3. 温泉で体が温まり血のめぐりが良くなると、和らぎやすいのは?

- ① 肩こりや腰の痛み
- ② 視力の低下
- ③ 髪の毛の量

ヒント:温まると楽になる体の「こり」

答え:① 肩こりや腰の痛み 温熱効果で血行が良くなり、肩こりや腰の痛みが和らぎます。

Q4. 温泉から上がった後、湯冷めを防ぐために大切なことは?

- ① すぐ外に出て涼む
- ② 体をよく拭いて温かくする
- ③ 冷たい水をたくさん浴びる

ヒント:体を冷やさないことが大事

答え:② 体をよく拭いて温かくする 体をよく拭き、温かい服装で。湯上がりは体が冷えやすいです。

Q5. 温泉に長く入りすぎると起こりやすいのは?

- ① のぼせ(湯あたり)
- ② 背が伸びる
- ③ 視力が上がる

ヒント:入りすぎは「のぼせ」のもと

答え:① のぼせ(湯あたり) 長湯はのぼせや脱水のもと。10分前後で休憩を入れましょう。

Q6. 温泉地でよく売られる、温泉の蒸気や湯で作る卵料理は?

- ① 温泉卵
- ② 目玉焼き
- ③ だし巻き卵

ヒント:温泉の名前がそのまま付いた卵

答え:① 温泉卵 白身がやわらかく黄身がとろりとした、温泉地の名物です。

Q7. 入浴の前後にとると良いとされるのは？

- ① 水分補給
- ② 全力ダッシュ
- ③ 何も飲まず我慢

ヒント:汗をかくから…

答え:① 水分補給 入浴で汗をかくため、前後にコップ一杯の水やお茶を。

Q8. 「露天風呂(ろてんぶろ)」とはどんなお風呂？

- ① 屋根のない屋外のお風呂
- ② 一人だけ入れるお風呂
- ③ 泡が出るお風呂

ヒント:空の下で入るお風呂

答え:① 屋根のない屋外のお風呂 屋外のお風呂。景色や四季を感じながら入れるのが魅力です。

Q9. 湯船に入れてはいけないものは次のうちどれ？

- ① タオル
- ② 自分の足
- ③ 自分の手

ヒント:みんなで使うお湯だから

答え:① タオル タオルは湯船に入れず、頭にのせるか湯の外へ置くのがマナー。

Q10. 日本で温泉が火山の近くに多いのはなぜ？

- ① 地中の熱で温められるから
- ② 雨が多いから
- ③ 海が近いから

ヒント:地下の「熱」がポイント

答え:① 地中の熱で温められるから 地中の熱(マグマの熱)で地下水が温められ、湧き出するためです。

Q11. 温泉と認められるお湯の温度の基準(湧き出たとき)は何度以上？

- ① 15度以上
- ② 25度以上
- ③ 50度以上

ヒント:意外と低めの温度でもOK

答え:② 25度以上 温泉法では25度以上、または決められた成分を含めば温泉です。

Q12. 白く濁った「にごり湯」の色は、主に何によるもの？

- ① 入浴剤
- ② 含まれる成分(硫黄など)
- ③ 掃除のしすぎ

ヒント:お湯に溶けている「成分」

答え:② 含まれる成分(硫黄など) 硫黄などの成分によるもの。泉質で白・茶・緑など色がつきます。

Q13. 硫黄泉(いおうせん)の特徴として知られるのは?

- ① 卵が腐ったような独特のにおい
- ② バラの香り
- ③ 無臭でさらさら

ヒント:あの独特の「におい」

答え:① 卵が腐ったような独特のにおい 硫化水素による独特のにおい。温泉らしさを感じる泉質です。

Q14. 「かけ流し」温泉とはどんな温泉?

- ① 同じお湯を循環させる
- ② 新しい湯を常に注ぎあふれさせる
- ③ 一日一回だけ湯を入れる

ヒント:お湯を「ためない」スタイル

答え:② 新しい湯を常に注ぎあふれさせる 新鮮なお湯を注ぎ続ける方式。常に新しい湯を楽しめます。

Q15. 温泉地での入浴回数一般的な目安は?

- ① 一日10回以上
- ② 一日1~3回程度
- ③ 一日0回

ヒント:入りすぎは禁物

答え:② 一日1~3回程度 1~3回ほど。体への負担を考え、無理のない回数にします。

Q16. 食事の直後すぐの入浴が避けられるのはなぜ?

- ① 消化に良くないから
- ② お湯が汚れるから
- ③ お腹が鳴るから

ヒント:胃腸の「消化」を考えて

答え:① 消化に良くないから 食後は消化のため、30分~1時間ほどあけてから入ります。

Q17. 「炭酸泉(たんさんせん)」に入ると肌に現れるのは?

- ① 細かい泡がつく
- ② 文字が浮かぶ
- ③ 色が変わる

ヒント:シュワシュワの正体

答え:① 細かい泡がつく 二酸化炭素を含み、細かい泡がつき血行を促すとされます。

Q18. 温泉の効能を示す「適応症」とは何のこと?

- ① 効果が期待できる症状
- ② 温泉の値段
- ③ 混む時間帯

ヒント:「効きそうな症状」のこと

答え:① 効果が期待できる症状 効果が期待できる症状のこと。泉質ごとに掲示されています。

Q19. 温泉成分が固まってできる「湯の花(ゆのはな)」とは?

- ① 温泉に咲く花
- ② 温泉成分が沈殿・結晶化したもの
- ③ 入浴剤の名前

ヒント:お花ではなく「成分」

答え:② 温泉成分が沈殿・結晶化したもの 温泉成分が固まったもの。お土産として売られることも。

Q20. 高齢の方が安全に入浴するため特に気をつけたいのは?

- ① 急な温度変化(ヒートショック)
- ② お湯の色
- ③ タオルの柄

ヒント:脱衣所と湯の「温度差」

答え:① 急な温度変化(ヒートショック) 急な温度差に注意。脱衣所を温め、ぬるめの湯にゆっくりと。

Q21. 日本三名泉に数えられるのは、有馬・草津とあと一つは?

- ① 下呂(げろ)温泉
- ② 道後(どうご)温泉
- ③ 別府(べっふ)温泉

ヒント:岐阜県にある温泉

答え:① 下呂(げろ)温泉 岐阜県の下呂温泉。室町時代の文献にも名泉と記されています。

Q22. 日本で源泉の数が最も多いとされる温泉県は?

- ① 大分県
- ② 北海道
- ③ 沖縄県

ヒント:別府・由布院がある県

答え:① 大分県 大分県。別府や由布院など源泉数・湧出量とも全国トップ級。

Q23. 日本最古とされる温泉の一つで、古い書物にも登場するのは?

- ① 道後温泉
- ② 熱海温泉
- ③ 鬼怒川温泉

ヒント:愛媛県の歴史ある温泉

答え:① 道後温泉 愛媛県の道後温泉。古代の書物にも記され長い歴史を持ちます。

Q24. 雪の中で温泉に入るサルで世界的に有名な県は?

- ① 長野県
- ② 東京都
- ③ 香川県

ヒント:「スノーモンキー」で海外でも人気

答え:① 長野県 長野県の地獄谷。湯につかるサルが世界中で話題になりました。

Q25. 泉質「単純温泉」の説明として正しいのは？

- ① 成分が少なめで刺激が少ない
- ② 効能が種類だけ
- ③ 単純に冷たい

ヒント:「単純」=刺激がおだやか

答え:① 成分が少なめで刺激が少ない 成分がうすく刺激が少ない泉質。子どもや高齢の方にもやさしい。

Q26. 草津温泉で、熱い源泉を板でかき混ぜて冷ます名物は？

- ① 湯もみ
- ② 湯わかし
- ③ 湯はこび

ヒント:板で「もむ」ように混ぜる

答え:① 湯もみ 湯もみ。歌に合わせて板でかき混ぜる、草津の伝統です。

Q27. 温泉宿で着る浴衣(ゆかた)の正しい合わせ方は？

- ① 右を先に、左を上にする(右前)
- ② 左を先に、右を上にする
- ③ どちらでもよい

ヒント:「右前(みぎまえ)」が正しい

答え:① 右を先に、左を上にする(右前) 右を先に左を上を重ねる「右前」。左前は縁起が悪いとされます。

Q28. 温泉マーク(♨)が日本の地図記号として使われ始めたのは？

- ① 明治時代
- ② 平成時代
- ③ 昭和の終わり

ヒント:かなり昔から使われている

答え:① 明治時代 明治時代から。古くから親しまれてきた歴史あるマークです。

Q29. 「湯治(とうじ)」とは、もともとどんな目的の温泉利用？

- ① 病気や疲れを治す長期滞在
- ② 一泊だけの観光
- ③ 温泉を掘ること

ヒント:「治す」ための滞在

答え:① 病気や疲れを治す長期滞在 療養のための長期滞在。昔は体を治す目的で長く泊まりました。

Q30. 温泉成分が積もり、棚田のような白い段々ができた景観を何という？

- ① 石灰華(せっかい)段丘
- ② 砂浜
- ③ 氷河

ヒント:白い段々の地形

答え:① 石灰華(せっかい)段丘 石灰華段丘。トルコのパムッカレが有名で、日本にも見られます。